

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20T6
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: 不純物を含まない環境配慮型水系合成ラテックスフィルムの創製
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 鈴木 大介(信州大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、安全で低環境負荷かつ高強度を有する新規水系ラテックスの合成方法の開発、およびその汎用化の実現に向け、有機溶剤や添加剤(融着補助剤など)を使用せずに、高分子微粒子から成るラテックスフィルムの強靱化や、強靱な力学特性の作用機構の解明を通じ、最終的に、天然ゴムに匹敵する高強度・機能性合成ゴムの開発を目指すものである。特に優れた成果が得られ、企業との共同研究も進んでおり、イノベーション創出が大いに期待できる。精密な分子設計に基づいたポリマー合成により、強度の向上など期待した性能向上を果たした。所期の機能向上は十分に達成されたので、今後の密な連携先としての企業の探査を進め、実質的に連携を発展させることを期待する。狙った成果以外の発見もあり学術論文として報告していることも高く評価できる。

以上